

一般社団法人

茨城県臨床工学技士会 ニーズマッチング会

2021年1月14日(木)17:00~18:30
Webオンライン(Zoom)

参加費
無料

医療現場では、現場ニーズを捉えた開発支援及び導入支援が進められており、医工連携による一層の促進が求められています。そこで、昨年に引き続き、一般社団法人茨城県臨床工学技士会の協力のもと、臨床工学技士の会員の皆様から最新の現場ニーズをご紹介いただき、いばらき成長産業振興協議会の会員の皆様と連携するニーズマッチング会を企画いたしました。

臨床工学技士は、医師の指示のもとに、生命維持管理装置の操作及び保守点検を行うことを業とする医療機器の専門職種であり、現在の医療に不可欠な医療機器のスペシャリストです。

既に医療機器開発に携わっている企業、また今後、進出を検討されている皆様におかれましては、取り組みを前進させる絶好の機会です。皆様の振るってのご参加をお待ちしております。

プログラム

17:00~17:02 開会
17:02~18:15 臨床ニーズ発表会(8課題)
18:15~18:28 質疑
18:28~18:30 閉会

定員

100名【申込締切:2021年1月7日(木)】

対象

一般社団法人 茨城県臨床工学技士会 会員
いばらき成長産業振興協議会 会員

会場

WEB開催(Zoom社システム)
・参加登録頂いた方には視聴URLを送付します。

申込

次ページの参加方法により事前登録をしてください。

ニーズ一覧

No	件名	ニーズ概要
1	3Dマッピングで使用するシール	不整脈をアブレーション治療する際に使用する3Dマッピング装置がある。患者の胸や背中に位置情報を認識するための電極シートを貼り、心臓の中で動くカテーテルの位置を確認している。シートの粘着性の補強や貼り直しに対応できるシール素材があると治療やコスト面で有益である。
2	電池残量チェッカー	体外式ペースメーカーは脈拍が遅くなった不整脈患者に用いられる医療機器である。当院では短期間の装着であっても患者毎に新品電池を使用する決まりとなっている。患者安全の目的ではあるが、乾電池消費個数の増加はエコロジーの観点から逆行している。
3	人工呼吸器用アーム	呼吸回路を保持するアームは人工呼吸器本体から出ているため、呼吸器またはベッドを単独で動かすとき、どうしても挿管チューブや回路接続部にテンションがかかってしまい、事故抜管や回路外れの恐れがあるので改善したい。また、患者の体位変換後等で回路ポジションを変更する際にも、もっと簡単に微調整が可能なアームがほしい。現状の商品ではやりにくい。
4	透析用止血ベルト	血液透析終了後に透析穿刺針を抜いた後の止血は自己止血、スタッフによる止血介助、止血ベルトによる止血を行っている。止血ベルトは、全てゴム製で腕を一周させて止血を行うベルトとゴム製のベルトにプラスチック製のパーツが付いていて穿刺部位を中心に止血を行うベルトを使用している。
5	エコープローブの滅菌カバー	血液透析開始時に穿刺困難な場合はエコーガイド下で穿刺を行うことがある。その際はエコープローブを穿刺部位に当てるためプローブを清潔なカバーで覆う必要がある。使用しているプローブカバーは価格が高く透析穿刺時など頻回に使用するには向いていない。感染などの事も考えると他のもので代用するのも難しい。
6	人工肺の血漿リークを除去するデバイス	膜型人工肺の膜表面には時間経過と共に、結露並びに血漿リークが発生し、酸素化能が低下する事が知られている。酸素化の改善には、送付するガスの流量を上げて除去する方法が一般的です。今回のCOVID-19で話題となったように、リークした血漿成分を吹き飛ばす際に、エアロゾルが発生し感染リスクが懸念されることから、これらを持続的に吸引するデバイスを作成したいと考えます。(当院で実際に使用した試作品有り)
7	電源コードの無線化	医療機器の電源は、移動が必要な機器にはバッテリーが積まれているが、移動時以外は必ずコンセントへの接続が義務化されている。しかし緊急時に生命維持装置の中には、処置室から検査室のようなこまめな移動が必要な場合があり、車輪に絡まり電源コードが移動時に邪魔になるケースがある。
8	透析用穿刺針・回路の固定用デバイス	透析では腕の血管に2本針を刺し、そこに回路を接続し血液を循環させ治療を行なっている。治療中針が抜ける事故が起こらないように、テープで針や回路を腕とベッドで固定しているが針が抜ける事故は今も報告されている。テープのカットや固定は大きな負担である。また汗などで剥がれたり、肌質に合わせてテープの種類を変えているのが現状である。

(一社)茨城県臨床工学技士会ニーズマッチング会

【参加方法】 下記よりご登録下さい[申込締切り:2021年1月7日(木)]

・ https://zoom.us/webinar/register/WN_IfspdWseR3ieZzBRrCHWYA



- ・ 登録には所属・役職・氏名・メールアドレスが必要です。
- ・ ご登録後、ウェビナー参加に関する確認メールが届きます。
- ・ Zoomを使用したウェビナーへの参加が初めての方は、
当日までにZoomをインストールし、下記ページで接続確認を済ませてください。

[テストページ] <https://zoom.us/test>

【連絡先】

茨城県臨床工学技士会 臨学産連携担当

土浦協同病院 臨床工学部 久松 (電話:029-830-3711(内線 2646))

いばらき成長産業振興協議会 健康・医療機器研究会 堂本、山口 (電話:029-858-6129)